

口頭発表 第 1 日 11 月 17 日 (土)

口頭発表 01 感情・動機① (401) 9:15~10:45

座長 村田 光二

- | | | | |
|-------|---------------------------------------|-------------------------|------------------------|
| 01-01 | 報酬を用いた刺激—反応の連合強化による制御資源枯渇の低減 | ○後藤 崇志
楠見 孝 | 京都大学・日本学術振興会
京都大学 |
| 01-02 | 踏み台昇降運動による覚醒の上昇がギャンブル行動の無謀さ・手堅さに及ぼす影響 | ○高田 琢弘
湯川 進太郎 | 筑波大学
筑波大学 |
| 01-03 | 誘導法の異なる感情が会話場面に与える影響の比較 | ○藤原 健
大坊 郁夫 | 大阪大学・日本学術振興会
東京未来大学 |
| 01-04 | 資源の分配容易性と一般的信頼が妬み感情に及ぼす影響 | ○井上 裕珠
樋口 収
村田 光二 | 一橋大学
一橋大学
一橋大学 |
| 01-05 | ステレオタイプ化の自覚に基づく感情反応と自己評価 | ○村田 光二 | 一橋大学 |

口頭発表 第1日 11月17日(土)

口頭発表 02 マスメディア (402) 9:15~10:45

座長 五十嵐 祐

- | | | | |
|-------|--|-----------------|-----------------------|
| 02-01 | 食品放射能汚染への不安が意見分布の認知に及ぼす影響の検討 | ○岡田 知子
稲葉 哲郎 | 一橋大学
一橋大学 |
| 02-02 | ニュース接触、メディア・リテラシー、批判的思考態度が政治意識に及ぼす影響 | ○末吉 南美
三浦 麻子 | 関西学院大学
関西学院大学 |
| 02-03 | 評判共有に対するネットワーク密度の効果 | ○鈴木 貴久
小林 哲郎 | 総合研究大学院大学
国立情報学研究所 |
| 02-04 | 他者へのメディア効果に対する認知バイアスの効果の検討：
第三者効果の行動への波及の分析 | ○竹本 圭佑
池田 謙一 | 東京大学
東京大学 |
| 02-05 | 社会考慮がもたらすソーシャルメディアの第三者効果 | ○五十嵐 祐 | 北海学園大学 |

口頭発表 第 1 日 11 月 17 日 (土)

口頭発表 03 環境問題 (405(A)) 9:15~10:45

座長 堀毛 一也

- | | | | |
|-------|---|---|---|
| 03-01 | 社会関係資本が環境配慮行動に及ぼす効果の検討
～マルチレベル分析の視点から～ | ○高浦 佑介
高木 大資
池田 謙一 | 東京大学
東京大学・Harvard University
東京大学 |
| 03-02 | 農家と非農家の間でのコモンズ評価の差異が行動意
図に及ぼす影響
：ため池の保全をめぐる集団行動と個人行動 | ○今井 葉子
野波 寛
高村 典子 | 国立環境研究所
関西学院大学
国立環境研究所 |
| 03-03 | 電力消費情報の準リアルタイム提示による省エネ行
動の促進 | ○竹橋 洋毅
元吉 忠寛
片山 正昭
後藤 航
河口 信夫 | 東京未来大学
関西大学
名古屋大学
名古屋大学
名古屋大学 |
| 03-04 | ごみステーション管理状況と地域の特徴と地域内
ネットワークの関係：
観察と質問紙調査を組み合わせたマイクロ・マクロ
分析 | ○森 康浩
大沼 進 | 北海道大学
北海道大学 |
| 03-05 | サステイナブルな心性・行動と主観的 well-being
の関連
—東日本大震災前後の比較— | ○堀毛 一也 | 東洋大学 |

口頭発表 第1日 11月17日 (土)

口頭発表 04 社会的交換 (405(B)) 9:15~10:45

座長 渡部 幹

- | | | | |
|-------|--|---|--------------------------------------|
| 04-01 | 内集団ひいき行動の適応的基盤—ランダムマッチング状況における検討 (2)— | ○小野田 竜一
高橋 伸幸 | 北海道大学・日本学術振興会
北海道大学 |
| 04-02 | 二つの間接互恵性場面における行動戦略の比較 | ○中分 遥
増田 直紀
中村 光宏
渡部 喬光
竹澤 正哲 | 上智大学
東京大学
東京大学
東京大学
上智大学 |
| 04-03 | 協力を導く約束の力 (1)—その心理的基盤— | ○植村 友里
松本 良恵
神 信人 | 淑徳大学
淑徳大学
淑徳大学 |
| 04-04 | 協力を導く約束の力 (2)—その社会的基盤— | ○松本 良恵
植村 友里
神 信人 | 淑徳大学
淑徳大学
淑徳大学 |
| 04-05 | ミノサイクリンによるハニートラップ効果の抑制
ミクログリア仮説に基づく検討 | ○渡部 幹
加藤 隆弘 | 早稲田大学
九州大学 |

口頭発表 第1日 11月17日 (土)

口頭発表 05 パーソナリティ (401) 11:00~12:30

座長 片山 美由紀

- | | | | |
|-------|---|---|--|
| 05-01 | 日米で共に確認された心理的潜在因子：「自分において気がかりな思いを、心に抱えて引きずること」
=「思いの引きずり感」 | ○早瀬 光司
浦 光博 | 広島大学
広島大学 |
| 05-02 | 保留の選択を促すパーソナリティの解明 | ○山田 尚樹
秋山 英三
水野 誠 | 筑波大学
筑波大学
明治大学 |
| 05-03 | 女性の認知能力と学歴・職業・結婚・出産—遺伝・環境相関から | ○敷島 千鶴
山形 伸二
平石 界
木島 伸彦
安藤 寿康 | 慶應義塾大学
大学入試センター
安田女子大学
慶應義塾大学
慶應義塾大学 |
| 05-04 | 成績予測における自己愛者の相対的自己高揚 | ○福島 治 | 新潟大学 |
| 05-05 | 時間使用マインドセット (Time Use Mindset)
—モデルと心理尺度 (TUM scale) の発展— | ○片山 美由紀 | 東洋大学 |

口頭発表 第 1 日 11 月 17 日 (土)

口頭発表 06 社会問題 (405(A)) 11:00~12:30

座長 釘原 直樹

- | | | | |
|-------|---|------------------------------------|-------------------------------------|
| 06-01 | 情報提供場面における信頼形成過程の分析 | ○小杉 素子 | 電力中央研究所 |
| 06-02 | NIMBY 問題における政策決定者の正当性
当事者・非当事者による判断に情報環境が及ぼす影響 | ○野波 寛
大友 章司
坂本 剛
田代 豊 | 関西学院大学
甲南女子大学
名古屋産業大学
名桜大学 |
| 06-03 | ICT の利用は異文化体験をどのように変えたか
—インドネシアから来日した EPA 看護師・介護福祉士候補者の場合— | ○箕浦 康子
宮本 節子
浅井 亜紀子 | 元お茶の水女子大学
兵庫県立大学
桜美林大学 |
| 06-04 | マスコミが対象とするスケープゴートの変遷 (23)
低頻度嫌悪刺激の経時的変化が頻度判断の過大評価に及ぼす影響 | ○釘原 直樹
植村 善太郎
村上 幸史
阿形 亜子 | 大阪大学
福岡教育大学
神戸山手大学
大阪大学 |
| 06-05 | マスコミが対象とするスケープゴートの変遷 (24)
食材の産地に対する選好について | ○植村 善太郎
村上 幸史
阿形 亜子
釘原 直樹 | 福岡教育大学
神戸山手大学
大阪大学
大阪大学 |

口頭発表 第1日 11月17日 (土)

口頭発表 07 社会的ジレンマ (405(B)) 11:00~12:30

座長 清成 透子

- | | | | |
|-------|--|-----------------|----------------|
| 07-01 | ゲーム間連結行動の心理メカニズム | ○稲葉 美里
高橋 伸幸 | 北海道大学
北海道大学 |
| 07-02 | 社会的ジレンマ状況において正負のサンクションが協力行動を減少させるとき：産業廃棄物不法投棄ゲームによる検討 | ○北梶 陽子
大沼 進 | 北海道大学
北海道大学 |
| 07-03 | 社会的ジレンマにおける罰制度の比較：リーダーによる罰と個人罰 | ○品田 瑞穂
山岸 俊男 | 東京大学
玉川大学 |
| 07-04 | 環境問題解決場面における多元的な公正：仮想世界ゲームを用いた検討 | ○長坂 邦仁
大沼 進 | 北海道大学
北海道大学 |
| 07-05 | 搾取の要因が存在しない最小条件集団状況で、外集団に対する spite 行動は生じるか？——大教室を用いた実験研究 | ○清成 透子 | 青山学院大学 |

口頭発表 第1日 11月17日(土)

口頭発表 08 身近な人間関係 (401) 15:00~16:30

座長 谷口 淳一

- | | | | |
|-------|-----------------------------------|------------------|------------------------|
| 08-01 | 対人関係における利他性と互惠性は併存するか：階層的な視点からの検討 | ○浅野 良輔
吉田 俊和 | 名古屋大学・日本学術振興会
名古屋大学 |
| 08-02 | 良好な恋愛関係の寄与要因に関する「信念と実際」の乖離の検討 | ○鬼頭 美江 | 北海道大学・日本学術振興会 |
| 08-03 | 危機管理装置としての友人関係Ⅱ | ○清水 裕士
谷口 淳一 | 広島大学
帝塚山大学 |
| 08-04 | 複数の友人に感じる魅力と孤独感との関連 | ○西浦 真喜子
大坊 郁夫 | 大阪大学
東京未来大学 |
| 08-05 | 自己と他者の異性関係流動性の認知が適応に与える影響 | ○谷口 淳一
金政 祐司 | 帝塚山大学
追手門学院大学 |

口頭発表 第 1 日 11 月 17 日 (土)

口頭発表 09 政治 (402) 15:00~16:30

座長 池田 謙一

- | | | | |
|-------|--|------------------|----------------|
| 09-01 | 私的領域との関連から政治を捉えるフレームの効果の検討
インターネット調査実験を用いて | ○稲増 一憲 | 武蔵大学 |
| 09-02 | 合意形成問題におけるステークホルダーへの信頼
— 錢函海岸風力発電所事例 — | ○佐藤 浩輔
大沼 進 | 北海道大学
北海道大学 |
| 09-03 | 東日本大震災に対する在日外国大使館の認識 | ○福井 英次郎
河村 和徳 | 慶應義塾大学
東北大学 |
| 09-04 | 一貫した投票行動を支える自己の投票行動の記憶
— 習慣的投票の JES3 パネルデータ分析 — | ○岡田 陽介 | 慶應義塾大学 |
| 09-05 | 政治参加とパターナリズム
11 カ国アジアン・バロメータ調査に基づく文化の
インパクトの研究 | ○池田 謙一 | 東京大学 |

口頭発表 第1日 11月17日(土)

口頭発表 10 消費者行動 (403) 15:00~16:30

座長 池内 裕美

- | | | | |
|-------|---|----------------|----------------|
| 10-01 | 国のイメージと原産地効果～国家ブランディングの効果測定 | ○石井 健一
渡邊 聡 | 筑波大学
静岡県立大学 |
| 10-02 | 風評被害発生メカニズムの検討(1)
— 買い控えを引き起こす心理的要因の探索と福島産農産物の購買に与える影響 — | ○工藤 大介 | 同志社大学 |
| 10-03 | テーマパークにおける顧客満足の構造分析
— 中日比較研究 — | ○劉 兵
神山 進 | 滋賀大学
滋賀大学 |
| 10-04 | 好意的態度はどのように導かれるか?
: 新規ブランド構築における認知と感情の役割 | ○杉谷 陽子 | 上智大学 |
| 10-05 | 人はなぜモノを溜め込むのか
— アニミズム的思考がホーディングに及ぼす影響 — | ○池内 裕美 | 関西大学 |

口頭発表 第 1 日 11 月 17 日 (土)

口頭発表 11 文化① (404) 15:00~16:30

座長 石井 敬子

- | | | | |
|-------|---|---------------------------|----------------------------|
| 11-01 | 援助行動における言語表現と関係性の認知：日本文化における検証 | ○内田 由紀子
吉成 祐子
京野 千穂 | 京都大学
岐阜大学
京都大学 |
| 11-02 | 一般的信頼とコミュニティ信頼の固有性が保持される空間レベルの検証
—京都府北部の 3 自治体を構成する全 445 農業集落に対する全戸調査を通して— | ○福島 慎太郎
内田 由紀子
西前 出 | 京都大学
京都大学
京都大学 |
| 11-03 | 自発的入植仮説の再検討：追試と反証 | ○橋本 博文
山岸 俊男 | 東京大学・日本学術振興会
玉川大学 |
| 11-04 | 日本と中国における社会関係の道具性と拡張性 | ○李 楊
山岸 俊男 | 北海道大学・日本学術振興会
玉川大学 |
| 11-05 | 文化とチェンジブラインドネス：眼球運動計測による検討 | ○石井 敬子
増田 貴彦
木村 純子 | 神戸大学
アルバータ大学
イズミヤ(株) |

口頭発表 第 2 日 11 月 18 日 (日)

口頭発表 12 対人認知 (401) 9:15~10:45

座長 石井 辰典

- | | | | |
|-------|---|-----------------|-------------------|
| 12-01 | 社会的排除が対人認知過程に及ぼす影響
—初期の自動的注意における対人不安特性の調整
効果— | ○田中 宏明
池上 知子 | 大阪市立大学
大阪市立大学 |
| 12-02 | 対人認知における相補性の体制正当化機能 | ○矢田 尚也
池上 知子 | 大阪市立大学
大阪市立大学 |
| 12-03 | 顔記憶における表情と人種の相互作用：関係流動性
による媒介効果 | ○中嶋 智史
森本 裕子 | 京都大学
総合研究大学院大学 |
| 12-04 | 心理的距離の実験的操作が印象評価に及ぼす影響 | ○武藤 麻美
釘原 直樹 | 大阪大学
大阪大学 |
| 12-05 | 心的状態の推測における普遍的な方略としての社会
的投影
：ステレオタイプ利用の文化差 | ○石井 辰典
竹澤 正哲 | 上智大学
上智大学 |

口頭発表 第 2 日 11 月 18 日 (日)

口頭発表 13 態度・自己概念 (402) 9:15~10:45

座長 金政 祐司

- | | | | |
|-------|--|------------------|-----------------------|
| 13-01 | 宇宙への適応と自己の変化
—基準系の変化がもたらす価値観と行動の変容
その 2— | ○野口 聡一
木下 富雄 | 宇宙航空研究開発機構
国際高等研究所 |
| 13-02 | 課題の自己選択と有能感の高さが自己調整に及ぼす
影響 | ○寺田 未来
浦 光博 | 広島大学
広島大学 |
| 13-03 | キャリアカウンセラーが評定した大学生の就職活動
における「自己 PR 文」の構造 | ○濱野 裕貴子 | (株)エスアイテック |
| 13-04 | 怒りの喚起状況尺度と怒りの身体感覚尺度作成の試み | ○平野 美沙
湯川 進太郎 | 筑波大学
筑波大学 |
| 13-05 | 青年期の愛着スタイルが社会イメージに及ぼす影響 | ○金政 祐司 | 追手門学院大学 |

口頭発表 第2日 11月18日(日)

口頭発表 14 文化② (405(A)) 9:15~10:45

座長 竹澤 正哲

- | | | | |
|-------|-------------------------------------|--|--|
| 14-01 | 後悔経験の地域差：都市の空気仮説からの検討 | ○小宮 あすか
大石 繁宏
Lee, Minha | 神戸大学
University of Virginia
University of Virginia |
| 14-02 | 「ユニークな趣味」は孤立をもたらすか？ 関係流動性による干渉効果の検討 | ○竹村 幸祐
石黒 格 | 京都大学
日本女子大学 |
| 14-03 | 宗教性の諸相とその構造の国際比較 | ○真鍋 一史 | 青山学院大学 |
| 14-04 | 宗教と道徳判断：互酬性の信念が道徳違反への厳しさに及ぼす影響 | ○堀田 結孝
村井 香穂
竹澤 正哲 | 上智大学・日本学術振興会
東京デザイナー学院
上智大学 |
| 14-05 | 累積的文化進化は実験室において再現可能か？ | ○竹澤 正哲
加藤 早紀
須山 巨基
平山 佳奈子
鷹野 宣章
村沢 郁美 | 上智大学
上智大学
上智大学
上智大学
上智大学
上智大学 |

口頭発表 第 2 日 11 月 18 日 (日)

口頭発表 15 感情・動機② (405(B)) 9:15~10:45

座長 伊藤 忠弘

- | | | |
|-------|---------------------------------------|--|
| 15-01 | 怒りの維持過程に関する縦断研究 | ○遠藤 寛子 筑波大学
湯川 進太郎 筑波大学 |
| 15-02 | 大学生アスリートの試合満足度評価
一制御焦点と競技不安に着目して一 | ○上條 菜美子 筑波大学
湯川 進太郎 筑波大学 |
| 15-03 | 虚構を含む自己呈示と賞賛獲得欲求・拒否回避欲
求、感情についての検討 | ○青木 康彦 駒澤大学
有光 興記 駒澤大学 |
| 15-04 | ノスタルジアが自己連続性に与える影響 | ○津村 健太 一橋大学
村田 光二 一橋大学 |
| 15-05 | 養育態度・親の期待・他者志向的達成動機の日韓比較 | ○伊藤 忠弘 学習院大学
藤井 勉 学習院大学
大家 まゆみ 東京女子大学
上淵 寿 東京学芸大学 |

口頭発表 第2日 11月18日(日)

口頭発表 16 集団内過程 (401) 11:00~12:30

座長 長谷川 孝治

- 16-01 サンクション行動は複数の形態の間で一貫するか? ○波多野 礼佳 北海道大学
高橋 伸幸 北海道大学
- 16-02 善行を罰する社会一関係流動性が突出協力者に対する評価に与える影響 ○小松 瑞歩 北海道大学
結城 雅樹 北海道大学・社会科学実験研究センター
三船 恒裕 神戸大学・日本学術振興会
- 16-03 先制攻撃ゲームを用いた防衛的攻撃行動の測定 ○三船 恒裕 神戸大学・日本学術振興会
Simunovic, Dora 北海道大学
山岸 俊男 玉川大学
- 16-04 防衛費ジレンマに対する集団の効果 ○熊谷 智博 大妻女子大学
- 16-05 ソーシャル・キャピタルと集団アイデンティティが心理的健康に及ぼす影響 ○長谷川 孝治 信州大学
辻 竜平 信州大学

口頭発表 第 2 日 11 月 18 日 (日)

口頭発表 17 震災関連① (402) 11:00~12:30

座長 三浦 麻子

- | | | | |
|-------|---|---------------------------------|--------------------------------|
| 17-01 | 近接被災地における twitter 利用が精神的健康に及ぼす長期的影響 | ○藤 桂
吉田 富二雄 | 筑波大学
東京成徳大学 |
| 17-02 | 南関東居住者の東日本大震災被災地支援活動の心理過程 | ○山本 陽一
兪 善英
井上 果子
松井 豊 | 筑波大学
筑波大学
横浜国立大学
筑波大学 |
| 17-03 | 中国人留学生の SNS 利用と震災パニック | ○馬 天雪
池田 謙一 | 東京大学
東京大学 |
| 17-04 | 東日本大震災における東京近郊に住む大学生の帰宅行動と情報収集について | ○川角 公乃 | 学習院大学 |
| 17-05 | 情報メディアに対する信頼と高次リテラシー
—震災後のパネル調査データによる検討 (1)— | ○三浦 麻子
楠見 孝
小倉 加奈代 | 関西学院大学
京都大学
JAIST |

口頭発表 第2日 11月18日(日)

口頭発表 18 ステレオタイプ・認知 (403) 11:00~12:30

座長 沼崎 誠

- | | | | |
|-------|------------------------------------|--|---|
| 18-01 | 血液型に対する本質主義的信念が合意性推測に与える影響 | ○浅井 暢子 | 京都文教大学 |
| 18-02 | ジェンダーステレオタイプへの接触が視空間課題成績に及ぼす影響 | ○唐牛 祐輔
栗田 季佳
楠見 孝 | 京都大学
京都大学・日本学術振興会
京都大学 |
| 18-03 | メタステレオタイプ、自己ステレオタイプ、他者ステレオタイプの関係 | ○小林 智之
及川 昌典 | 同志社大学
同志社大学 |
| 18-04 | 心理的本質論に基づく自己および内集団の認知に関する文化間比較 | ○塚本 早織
Holland, Elise
Haslam, Nick
唐沢 穰
Kashima, Yoshihisa | 名古屋大学・日本学術振興会
The University of Melbourne
The University of Melbourne
名古屋大学
The University of Melbourne |
| 18-05 | 死すべき運命の顕現化が偏差値に基づいたステレオタイプ適用に及ぼす効果 | ○沼崎 誠
石井 国雄
高林 久美子
埴田 健司 | 首都大学東京
首都大学東京
一橋大学
一橋大学 |

口頭発表 第 2 日 11 月 18 日 (日)

口頭発表 19 適応 (405(A)) 11:00~12:30

座長 服部 陽介

- | | | |
|-------|--|--|
| 19-01 | 余暇活動が Well-being に与える影響 (2)
— 中高年者を対象に楽観性との検討 — | ○西川 千登世 目白大学
渋谷 昌三 目白大学 |
| 19-02 | 感染症脅威の顕現化がエイジズムに及ぼす影響 | ○田戸岡 好香 一橋大学
石井 国雄 首都大学東京 |
| 19-03 | 受容の認知とサポートの授受：大学生の母子関係での検討 | ○源氏田 憲一 実践女子大学 |
| 19-04 | 中年期における、高齢者に対する態度、加齢不安の規定要因 | ○竹内 真純 東京大学
唐沢 かおり 東京大学
大高 瑞郁 山梨学院大学 |
| 19-05 | 抑うつ者が気晴らしに失敗する理由
— focused-distraction 時の抑制意図と侵入思考の関係 — | ○服部 陽介 東京大学・日本学術振興会
川口 潤 名古屋大学 |

口頭発表 第2日 11月18日(日)

口頭発表 20 犯罪・リスク (405(B)) 11:00~12:30

座長 荒井 崇史

- | | | | |
|-------|------------------------------|------------------|-------------------|
| 20-01 | 刑事裁判への関与が犯罪被害者の裁判・司法観に与える影響 | ○白岩 祐子
唐沢 かおり | 東京大学
東京大学 |
| 20-02 | 保護者に対する愛着と児童の安全行動の関係 | ○豊沢 純子
藤田 大輔 | 大阪教育大学
大阪教育大学 |
| 20-03 | 評議内容が裁判員の公正感と刑罰の目的に与える影響 | ○板山 昂 | 神戸学院大学 |
| 20-04 | サイコパシー特性と記憶における感情バイアスの消失 | ○宮田 千聖
湯川 進太郎 | 筑波大学
筑波大学 |
| 20-05 | 犯罪情報への接触が犯罪不安に及ぼす影響—関下接触の効果— | ○荒井 崇史
吉田 富二雄 | 追手門学院大学
東京成徳大学 |

口頭発表 第 2 日 11 月 18 日 (日)

口頭発表 21 対人的コミュニケーション① (401) 13:30~15:00

座長 藤本 学

- 21-01 社会的違反者の感情表出と解読者の情動知能が和解動機に与える影響 ○佐々木 美加 明治大学
- 21-02 異性間の関係構築に影響を及ぼす会話行動特徴の検討—関係の分化に着目して— ○仲嶺 真 筑波大学
大坊 郁夫 東京未来大学
- 21-03 初対面のコミュニケーションに関する日本・中国間比較研究 ○木村 昌紀 神戸女学院大学
毛 新華 神戸学院大学
- 21-04 意見表明の手続きが利害調整に及ぼす効果 ○杉浦 淳吉 愛知教育大学
本巢 芽美 東京大学
- 21-05 討議者に貢献的な役割を取得させる要因とは何か? ○藤本 学 久留米大学

口頭発表 第 2 日 11 月 18 日 (日)

口頭発表 22 震災関連② (402) 13:30~15:00

座長 中谷内 一也

- | | | | |
|-------|--|----------------------------------|--|
| 22-01 | 高レベル放射性廃棄物地層処分の受容に関する規定
因 (1)
— ステイグマや世代間主観的規範の影響 — | ○大友 章司
大澤 英昭
広瀬 幸雄
大沼 進 | 甲南女子大学
日本原子力研究開発機構
関西大学
北海道大学 |
| 22-02 | 高レベル放射性廃棄物地層処分の受容に関する規定
因 (2)
— 福島原子力発電所事故前後の主要要因の平均値
の変化 — | ○大澤 英昭
大友 章司
広瀬 幸雄
大沼 進 | 日本原子力研究開発機構
甲南女子大学
関西大学
北海道大学 |
| 22-03 | 災害に対する募金行動の既定因に関する検討 | ○中島 誠 | 三重大学 |
| 22-04 | 災害に伴うネガティブ感情予測と防災行動動機づ
け：予測の強さと遅延後の検討 | ○野田 理世 | 金城学院大学 |
| 22-05 | 東日本大震災後のリスク不安の変化 (2) | ○中谷内 一也 | 同志社大学 |

口頭発表 第 2 日 11 月 18 日 (日)

口頭発表 23 社会的認知① (403) 13:30~15:00

座長 及川 昌典

- | | | | |
|-------|--|---------------------------|-------------------------------|
| 23-01 | 道徳判断が副作用の意図性判断に及ぼす影響の検討 | ○武井 恵亮
唐沢 かおり
橋本 剛明 | 東京大学
東京大学
東京大学・日本学術振興会 |
| 23-02 | 説明経験が説明対象の実在性認知に与える影響 | ○菅 さやか
宮本 聡介
太幡 直也 | (独)科学技術振興機構
明治学院大学
常磐大学 |
| 23-03 | 単純接触効果における意識と無意識
一 閾上呈示と閾下呈示の効果比較 (1) 一 | ○川上 直秋
津留 寛
吉田 富二雄 | 筑波大学
筑波大学
東京成徳大学 |
| 23-04 | 不一致表情の呈示による潜在的・顕在的印象
一 閾上呈示と閾下呈示の効果比較 (2) 一 | ○津留 寛
川上 直秋
吉田 富二雄 | 筑波大学
筑波大学
東京成徳大学 |
| 23-05 | 無意識の感情は意識的に制御できるのか? 感情抑制
と顕在・潜在モード | ○及川 昌典
及川 晴 | 同志社大学
同志社大学 |

口頭発表 第 2 日 11 月 18 日 (日)

口頭発表 24 集団 (404) 13:30~15:00

座長 村山 綾

- | | | | |
|-------|--|------------------------|---------------------------------|
| 24-01 | 分配場面における利他的規範の信念化プロセスの検討 | ○上原 依子 | 大阪大学 |
| 24-02 | “協力的パーソナリティ”再考：集団場面での役割可塑性に関する実験的検討 | ○金 恵磷
豊川 航
亀田 達也 | 北海道大学
北海道大学・日本学術振興会
北海道大学 |
| 24-03 | Multi-Armed Bandit 問題における社会的学習と口コミの効果 | ○豊川 航
金 恵磷
亀田 達也 | 北海道大学・日本学術振興会
北海道大学
北海道大学 |
| 24-04 | 外集団の集会的罪悪感と将来の攻撃抑止の表明が被害集団からの罪悪感付与に与える影響 | ○後藤 伸彦
唐沢 穰 | 名古屋大学・日本学術振興会
名古屋大学 |
| 24-05 | 集団内の関係葛藤と課題葛藤
— 誤認知と対処行動に関する文化差の検討 — | ○村山 綾
三浦 麻子 | 関西学院大学
関西学院大学 |

口頭発表 第2日 11月18日(日)

口頭発表 25 対人的コミュニケーション② (401) 15:15~17:00

座長 大坪 庸介

- | | | | |
|-------|--------------------------------|------------------|----------------------|
| 25-01 | 制裁動機の規定因の検討：不公正感・是正機会・謝罪 | ○橋本 剛明
唐沢 かおり | 東京大学・日本学術振興会
東京大学 |
| 25-02 | 社会的動機はどのように個人を超えた影響をもつか？ | ○相馬 敏彦
磯部 智加衣 | 広島大学
千葉大学 |
| 25-03 | 甘える人を好きになる現象とそのプロセス | ○新谷 優 | 法政大学 |
| 25-04 | コストのかかる謝罪に親密さが及ぼす影響 | ○八木 彩乃
大坪 庸介 | 神戸大学
神戸大学 |
| 25-05 | 自他の類似性に関するネット上の情報処理への認知科学からの視点 | ○澁谷 覚 | 東北大学 |
| 25-06 | 応答性の知覚の規定因としての社会的注意 | ○大坪 庸介
澤 絵美里 | 神戸大学
神戸大学 |

口頭発表 第2日 11月18日(日)

口頭発表 26 電子ネットワーキング (402) 15:15~17:00

座長 宮田 加久子

- | | | | |
|-------|---|------------------------------------|-------------------------------------|
| 26-01 | SNS 利用はオフライン／オンライン社会関係資本を醸成するか：
大学生の mixi 利用を事例に | ○寺島 圭
三浦 麻子 | 関西学院大学
関西学院大学 |
| 26-02 | インターネット・コミュニティにおける親密性の一
要因に関する考察
—— 話題の対象の異なる掲示板の分析を通して | ○前 奈緒子 | 京都大学 |
| 26-03 | SNS 上での個人情報公開と迷惑行為被害経験の関連 | ○太幡 直也
佐藤 広英 | 常磐大学
筑波大学 |
| 26-04 | Twitter での政治的議論に関する研究 (1)：パーソ
ナルネットワークと情報発信行動 | ○小川 祐樹
山本 仁志
宮田 加久子
池田 謙一 | 産業技術総合研究所
立正大学
明治学院大学
東京大学 |
| 26-05 | Twitter での政治的議論に関する研究 (2)：新たな
オビニオンリーダー像 | ○山本 仁志
宮田 加久子
小川 祐樹
池田 謙一 | 立正大学
明治学院大学
産業技術総合研究所
東京大学 |
| 26-06 | Twitter での政治的議論に関する研究 (3)：情報発
信の規定因 | ○宮田 加久子
小川 祐樹
山本 仁志
池田 謙一 | 明治学院大学
産業技術総合研究所
立正大学
東京大学 |

口頭発表 第 2 日 11 月 18 日 (日)

口頭発表 27 社会的認知② (403) 15:15~17:00

座長 外山 みどり

- | | | | |
|-------|--|---|---|
| 27-01 | 被排斥経験後の社会手がかりに対する認知・行動反応の変容 | ○川本 大史
入戸野 宏
浦 光博 | 広島大学・日本学術振興会
広島大学
広島大学 |
| 27-02 | 有限の知覚と社会的価値の志向性が悲しみを伴った感動に及ぼす影響
—映像『さよならドラえもん』を用いて— | ○加藤 樹里
村田 光二 | 一橋大学
一橋大学 |
| 27-03 | 病気回避/子育て目標が幼児の汚物に対する嫌悪感に及ぼす影響 | ○樋口 収
井上 裕珠
村田 光二 | 一橋大学
一橋大学
一橋大学 |
| 27-04 | 自由意志と責任に関する素朴理論
—大学生・哲学者・社会心理学者の相違に注目した実験哲学的検討— | ○土屋 耕治
鈴木 貴之
鈴木 真 | 南山大学
南山大学
南山大学 |
| 27-05 | 文化的自己観と死の顕現化に伴う脳内処理過程の関連 | ○柳澤 邦昭
嘉志摩 江身子
守谷 大樹
増井 啓太
古谷 嘉一郎
吉田 弘司
浦 光博
野村 理朗 | 京都大学・日本学術振興会
La Trobe University
広島大学・日本学術振興会
広島大学・日本学術振興会
比治山大学
比治山大学
広島大学
京都大学 |
| 27-06 | プライミングが帰属判断に及ぼす影響 | ○外山 みどり | 学習院大学 |

口頭発表 第2日 11月18日(日)

口頭発表 28 組織 (404) 15:15~16:45

座長 柿本 敏克

- | | | | |
|-------|---|-----------------|--------------|
| 28-01 | サークル集団への入団理由と組織特性が所属成員に与える影響 | ○高田 治樹 | 筑波大学 |
| 28-02 | 職場における従業員の倫理意識の検討 | ○渡邊 幹代
坂田 桐子 | 広島大学
広島大学 |
| 28-03 | 部下からみた上司の部下育成行動 | ○毛呂 准子 | 筑波大学 |
| 28-04 | 記憶分有システムがチームのパフォーマンスに及ぼす影響
—個人レベルおよびチームレベルの影響から— | ○松尾 和代
山口 裕幸 | 九州大学
九州大学 |
| 28-05 | 集団成員間のコミュニケーションが集団状況のリアリティ形成に与える影響 | ○柿本 敏克 | 群馬大学 |